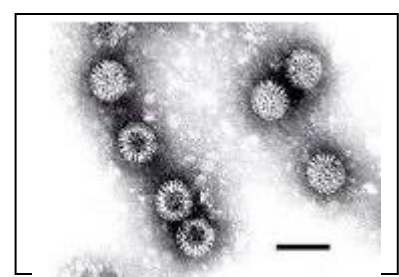


# ロタウイルスワクチン (ロタリックス・ロタテック)

● ロタウイルスとは

- ・レオウイルス科のロタウイルス属 (ROTA=車輪)
- ・感染経路：糞口感染
- ・環境中でも安定：手の表面で数日間、器物の表面で 10 日間、感染力を維持できる



ウイルス粒子 10~100 個で感染成立=感染予防は極めて困難

● ロタウイルスはワクチンで防ぐことのできる病気 (VPD) の中では、インフルエンザに次いで、脳炎・脳症を起こしやすいウイルスです。

### VPDによる脳炎・脳症

・ 2007年~2013年7月までに報告された急性脳炎 (脳症含む)  
 ・ 国内でワクチンが使用されていて、病原体が判明しているもの

報告病原体	総数	死亡
1 インフルエンザ	690	45
2 <b>ロタウイルス</b>	<b>65</b>	<b>5</b>
3 ムンプスウイルス	19	0
4 麻疹ウイルス	18	0
5 水痘・帯状疱疹	17	0

**ロタウイルス脳炎・脳症の特徴**

- けいれんが難治性
- 後遺症例が多い (38%)

3  
予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会 ロタウイルスワクチン作業部会中間報告書 4, 2013年11月18日

### 重症ロタウイルス感染症例 (2011年愛知県)

症例	年齢/性	疾患	来院時病日	嘔吐下痢	呼吸循環不全	神経症状	髄液異常	頭部画像異常	便中ロタ抗原	転帰
1	1歳/女	脳症	2	+	-	+	-	+	+	死亡
2	11月/男	SUD	3	+	+	+	+	-	+	死亡
3	1歳/男	脳症	4	+	-	+	+	+	+	後遺症
4	3歳/女	SUD	2	+	+	+	+	-	+	死亡
5	1歳/男	SUD	2	+	不明	-	+	-	-	死亡

SUD: Sudden Unsuspected Death

● ワクチンの効果が統計に現れてきています (ロタリックス開始 2011.11~

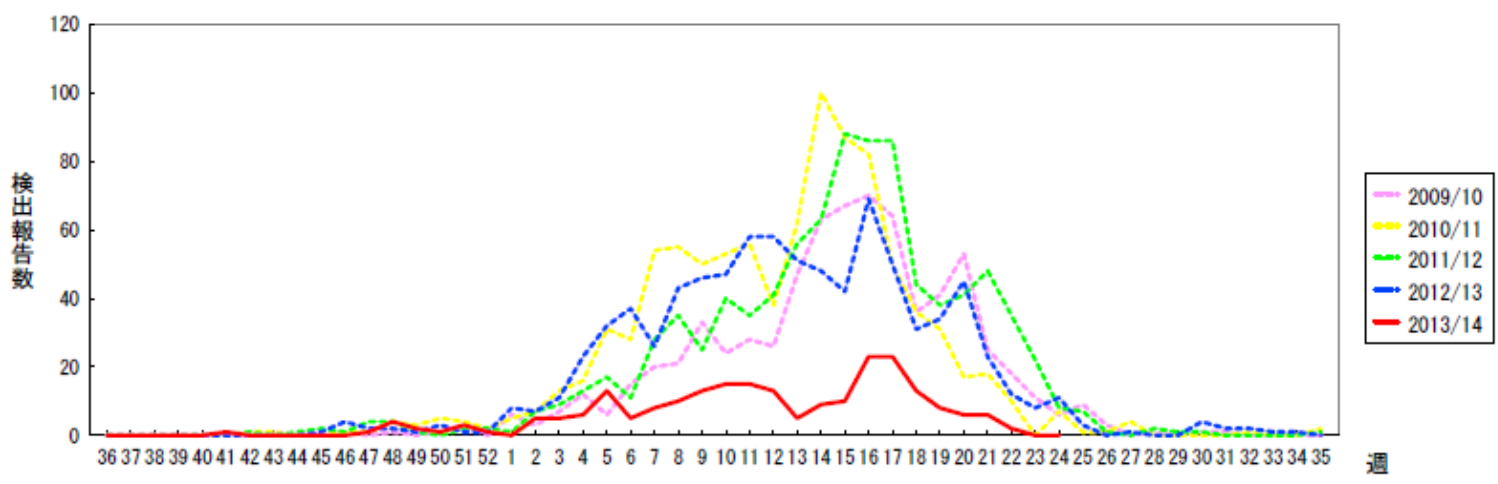
ロタテック開始 2012.7~)

週別ロタウイルスの検出報告数、過去4シーズンとの比較、2009/10~2013/14シーズン  
 (病原微生物検出情報：2014年6月10日 作成)

\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report



ロタウイルスワクチンには、2種類あります。(ロタリックス・ロタテック)

「予防効果に関して、ロタリックスとロタテックの間に差は認められません」

ワクチン分科会予防接種基本方針部会 ロタウイルスワクチン作業班中間報告書：2013年11月18日

ロタリックスとロタテックで**接種単価・接種回数・最終接種期限**が異なります

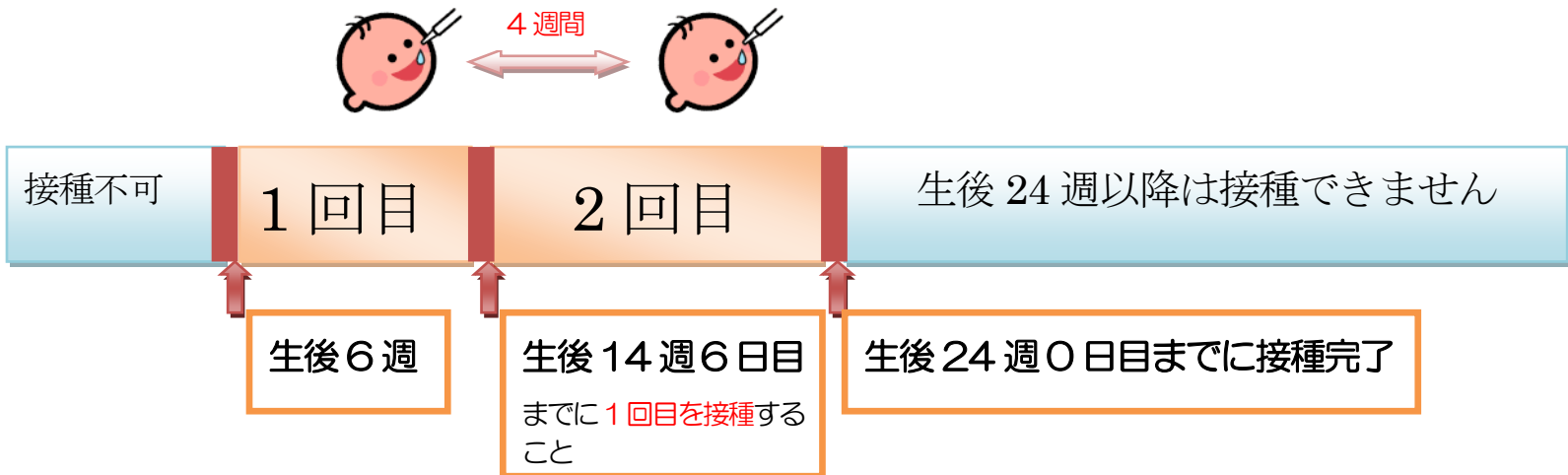
## ① ロタリックスの場合

生後6週から接種可

初回接種は**生後14週6日目までに**終わらせること

**2回目**接種は**生後24週0日目までに**終わらせること

1回目と2回目は**4週間以上**あけること



## ② ロタテックの場合

生後6週から接種可

初回接種は**生後14週6日目までに**終わらせること

**3回目**接種は**生後32週0日目までに**終わらせること

**4週間隔**で**3回接種**が必要です



● 副反応

ロタリックス：易刺激性（7.3%）、下痢（3.5%）、咳嗽・鼻漏（3.3%）

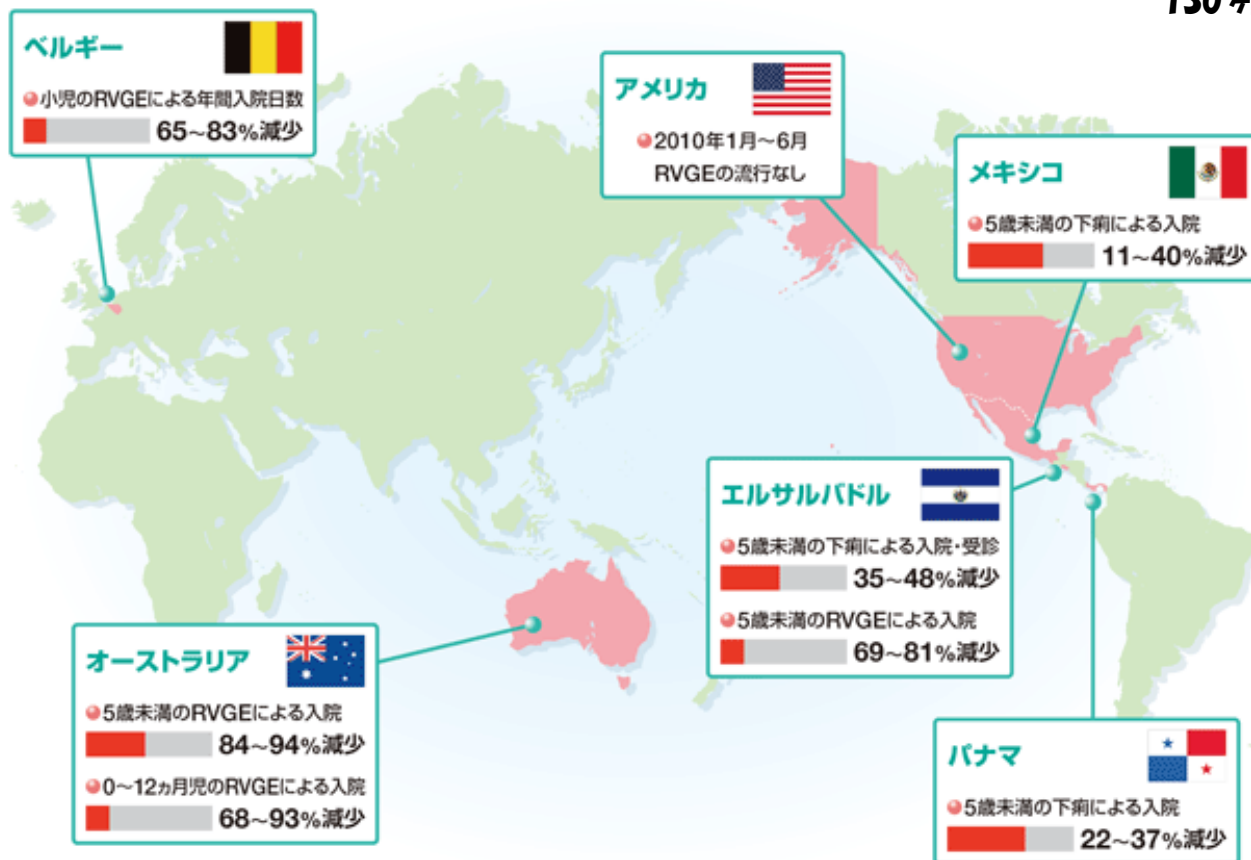
ロタテック：下痢（5.5%）、嘔吐（4.2%）、発熱（1.3%）

**注）** どちらも腸重積の既往のある赤ちゃんは、接種を受けられません。

ロタウイルスワクチンの導入効果 ～海外の状況～



130ヶ国以上で認可



(作成：2014年6月 吉祥院こども診療所)